

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北設広域事務組合		代表者名	土屋 浩	
担当者部署	情報ネットワーク係		連絡先電話番号	0536-83-5733	
担当者役職	事務局長補佐	担当者氏名	稲垣 淳	連絡先E-mail	
住所	441-2601 愛知県設楽町津具字下川原5-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	北設情報ネットワーク事業の民営化（事業譲渡）を検討するなかで、これまでは、各提案事業者の提案内容の細かな点を確認してきましたが、今回のアドバイザー制度の活用によって、異なる立場から客観的な意見をいただくことができ、新しい気づきを得ることができた。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、客観的な視点から北設楽郡3町村にとって最適な結果となるよう、アドバイスをいただきたいと思います。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年1月12日	事前打合せ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	16時30分	
			活動時間（分）	210	
3-2. 派遣場所	会場名	東栄町役場	最寄駅	東栄駅	
	所在地	愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25	最寄駅からの交通手段	公用車	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員（オブザーバー：愛知県・東海総合通信局）	21 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・平成22年（2010年）9月より公設公営による北設情報ネットワーク事業を実施していますが、近年の加速度的に進化する情報通信技術に対応が追いついておらず、人的・財政的な余裕が無い自治体にとって非常に大きな負担となっています。 ・この問題を解決するための手段のひとつとして、北設情報ネットワーク事業の民営化（事業譲渡）の検討を進めていますが、この地域にとって最適な事業提案を採用するための基準の策定に苦慮しています。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	北設情報ネットワーク事業の民営化（事業譲渡）を検討する中で、複数の事業譲渡の提案事業者から提出された提案内容を基に、それぞれの長所・短所等の特徴を正確に把握したうえで、この地域の情報通信網にとって、最適な結果を導き出す仕様書等の基準を策定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・複数の提案事業者から事業提案があるため、自治体側にとって有利な競争原理が働くように事業者選定を進めることについて。 ・プロポーザルの審査会までは、工期や金額等の理由によって、現在の提案事業者を切り捨てることなく、最大限、事業者側の提案を盛り込んだ仕様書をつくるべきであることについて。 ・テレビのみ視聴の利用料について、現在の利用料との差額を自治体が補填する案もあるが、受益者負担の観点から値上げも検討するべきであることについて。 ・譲渡先となる事業者は、この地域のDXのパートナーになるので、行政と一体となったDXの推進を考慮することについて。 ・移行条件として、地元雇用や地域貢献、行政のパートナーとしての提案等、様々な視点から評点することについて。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 上記の「支援を受けた内容」に基づき、この地域の実情を考慮した取り組みや、他地域の事例等についてご教示いただいた。 これまでにも、問題点の把握と改善に向けた方向性を探ってきましたが、今回は異なる視点から様々なご意見・ご提案をいただき、職員の新たな気づきに繋がった。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> 今回は、この地域の実情や問題点、事業譲渡の各提案事業者の提案内容を把握していただき、解決に向けた方向性についてご教示いただいた。 次回以降、この地域にとって最適な事業提案の採用に向け、具体的な基準の策定を進めます。 	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施しておりません。 	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> プロポーザルを実施し、事業譲渡の優先交渉事業者を決定する。 	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

